



2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年10月25日

上場会社名 株式会社カインス 上場取引所 東
コード番号 4556 URL <https://www.kainos.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長津行宏
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部本部長 (氏名) 林司 TEL 03-3816-4123
半期報告書提出予定日 2024年11月6日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	2,670	7.3	471	△8.9	473	△9.8	347	△6.0
2024年3月期中間期	2,487	△1.0	517	1.3	525	△0.4	370	3.1

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	82.54	—
2024年3月期中間期	88.66	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	8,440	6,465	76.6
2024年3月期	8,590	6,266	72.9

(参考) 自己資本 2025年3月期中間期 6,465百万円 2024年3月期 6,266百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	32.00	32.00
2025年3月期	—	0.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	32.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,400	6.8	800	△7.5	800	△13.8	550	△13.8	131.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期中間期	4,558,860株	2024年3月期	4,558,860株
② 期末自己株式数	2025年3月期中間期	343,200株	2024年3月期	343,200株
③ 期中平均株式数（中間期）	2025年3月期中間期	4,215,660株	2024年3月期中間期	4,174,060株

(注) 期末自己株式には、「株式会社日本カストディ銀行（信託E口）」が保有する当社株式(2025年3月期中間期 233,500株、2024年3月期 233,500株)が含まれております。また、「株式会社日本カストディ銀行（信託E口）」が保有する株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(2025年3月期中間期 233,500株、2024年3月期中間期 275,100株)。

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	1
(1) 当中間期の経営成績の概況	1
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間貸借対照表	3
(2) 中間損益計算書	4
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書	5
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間会計期間における我が国経済は、雇用や所得環境が改善し、緩やかな回復傾向がみられた一方で、ウクライナ及び中東地域をめぐる不安定な国際情勢や物価高の影響等から、依然として先行き不透明な状況が続いております。

臨床検査薬分野においては、A群溶血性レンサ球菌による急性咽頭炎に加え8年ぶりの流行となったマイコプラズマ肺炎等の感染症検査をはじめ、各種疾患の診断や治療に欠かせない臨床検査試薬や医療機器の重要性は益々高まり、臨床的に価値ある検査の継続的な供給に 대응していくことが求められています。

このような状況の中、当社では敗血症診断用プロカルシトニンキットの早期採用に向けた積極的な活動に取り組むと共に、基幹領域の生化学試薬及び輸血検査試薬等の拡販活動を継続しています。この結果、当中間会計期間の当社売上高は26億7千万円(前年同期比7.3%増)となりました。一方、円安の影響を含む仕入価格等の上昇や、人件費を含む販売費及び一般管理費の増加により、営業利益は、4億7千1百万円(前年同期比8.9%減)、経常利益は、4億7千3百万円(前年同期比9.8%減)、中間純利益は、3億4千7百万円(前年同期比6.0%減)となりました。

検査分野別売上高

(単位：千円)

		前中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)		当中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	
		金額	構成比	金額	構成比
製 品	生化学検査試薬	1,144,079	46.0	1,172,864	43.9
	免疫血清検査試薬	881,502	35.4	1,014,666	38.0
	その他	99,177	4.0	115,592	4.3
	計	2,124,759	85.4	2,303,124	86.2
商 品	生化学検査試薬	22,012	0.9	17,987	0.7
	免疫血清検査試薬	329,359	13.2	345,449	12.9
	その他	11,863	0.5	3,847	0.1
	計	363,235	14.6	367,284	13.8
合 計	生化学検査試薬	1,166,091	46.9	1,190,852	44.6
	免疫血清検査試薬	1,210,862	48.7	1,360,116	50.9
	その他	111,041	4.5	119,440	4.5
	計	2,487,995	100.0	2,670,408	100.0

(注) 数量については、取扱品目が多岐にわたり数量表示が困難なために記載を省略しております。

(2) 当中間期の財政状態の概況

当中間会計期間末における資産合計は84億4千万円となり、前事業年度末と比べ1億5千万円の減少となりました。流動資産は55億2千2百万円となり、前事業年度末と比べ1億7千1百万円の減少となりました。これは、現金及び預金が6千3百万円、未収入金が5千3百万円、棚卸資産が4千3百万円減少したこと等によります。固定資産は29億1千7百万円となり、前事業年度末と比べ2千万円の増加となりました。これは、繰延税金資産が1千7百万円、減価償却の進捗に伴い5千万円減少し、固定資産の取得により9千8百万円増加したこと等によります。

当中間会計期間末における負債合計は19億7千4百万円となり、前事業年度末と比べ3億5千万円の減少となりました。これは、賞与引当金が3千1百万円増加し、借入金が2億4千万円、未払費用が6千万円、未払法人税等が4千5百万円減少したこと等によります。

当中間会計期間末における純資産合計は64億6千5百万円となり、前事業年度末と比べ1億9千9百万円の増加となりました。これは、配当金の支払いによる減少と、中間純利益により増加したこと等によります。

キャッシュ・フローの状況

当中間会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)の残高は27億7千万円となり、前事業年度末と比べ6千3百万円の減少となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動は3億4千5百万円の資金の増加(前年同期は1千6百万円の増加)となりました。これは、仕入債務の減少4千8百万円、未払金の減少6千4百万円、未払費用の減少6千万円、法人税等の支払1億5千3百万円により減少し、税引前中間純利益4億7千4百万円、減価償却の進捗5千万円、未収入金の減少5千3百万円により増加したこと等によります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動は1千2百万円の資金の支出(前年同期は6千6百万円の支出)となりました。これは、空調設備の更新による支出1千5百万円等によります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動は3億9千6百万円の資金の支出(前年同期は1億8千2百万円の支出)となりました。これは、短期借入金の返済2億4千万円及び配当金の支払い1億4千2百万円等によります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年5月9日付「2024年3月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」で公表いたしました通期業績予想に変更はありません。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当中間会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,173,883	3,110,707
受取手形及び売掛金	1,565,943	1,559,103
商品及び製品	440,562	408,486
仕掛品	87,587	91,413
原材料及び貯蔵品	350,867	335,322
その他	74,811	17,312
流動資産合計	5,693,656	5,522,345
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	554,762	536,043
土地	1,786,539	1,786,539
その他(純額)	164,448	224,920
有形固定資産合計	2,505,750	2,547,502
無形固定資産	17,436	20,908
投資その他の資産	374,140	349,584
固定資産合計	2,897,328	2,917,995
資産合計	8,590,984	8,440,341
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	528,622	485,967
短期借入金	540,000	200,000
未払法人税等	170,891	125,827
賞与引当金	127,408	159,000
その他	613,500	538,181
流動負債合計	1,980,424	1,508,976
固定負債		
長期借入金	250,000	350,000
株式給付引当金	12,205	12,205
役員株式給付引当金	18,447	19,073
その他	63,619	84,423
固定負債合計	344,272	465,703
負債合計	2,324,697	1,974,679
純資産の部		
株主資本		
資本金	831,413	831,413
資本剰余金	940,233	940,233
利益剰余金	4,649,506	4,855,085
自己株式	△247,182	△247,182
株主資本合計	6,173,971	6,379,550
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	92,315	86,111
評価・換算差額等合計	92,315	86,111
純資産合計	6,266,287	6,465,662
負債純資産合計	8,590,984	8,440,341

(2) 中間損益計算書

(単位:千円)

	前中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	2,487,995	2,670,408
売上原価	1,180,784	1,286,100
売上総利益	1,307,210	1,384,308
販売費及び一般管理費	789,603	912,997
営業利益	517,606	471,310
営業外収益		
受取利息及び配当金	3,821	4,198
為替差益	4,555	2,749
業務受託料	2,130	—
その他	517	953
営業外収益合計	11,024	7,901
営業外費用		
支払利息	3,526	3,338
その他	—	2,130
営業外費用合計	3,526	5,468
経常利益	525,104	473,743
特別利益		
固定資産売却益	3,692	772
特別利益合計	3,692	772
特別損失		
固定資産除却損	380	58
特別損失合計	380	58
税引前中間純利益	528,417	474,457
法人税、住民税及び事業税	130,754	108,405
法人税等調整額	27,600	18,100
法人税等合計	158,354	126,505
中間純利益	370,062	347,952

(3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益	528,417	474,457
減価償却費	57,452	50,398
賞与引当金の増減額(△は減少)	13,600	31,591
売上債権の増減額(△は増加)	△228,537	6,839
棚卸資産の増減額(△は増加)	△33,546	27,535
仕入債務の増減額(△は減少)	35,691	△48,155
未払金の増減額(△は減少)	△88,494	△64,976
未払費用の増減額(△は減少)	△92,572	△60,232
未収入金の増減額(△は増加)	13,989	53,761
その他	△34,137	27,225
小計	171,862	498,445
利息及び配当金の受取額	3,814	4,154
利息の支払額	△3,380	△3,620
法人税等の支払額	△155,779	△153,136
営業活動によるキャッシュ・フロー	16,516	345,843
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△64,053	△16,177
無形固定資産の取得による支出	△2,000	-
有形固定資産の売却による収入	-	4,180
その他	△320	△197
投資活動によるキャッシュ・フロー	△66,374	△12,194
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	-	△240,000
長期借入れによる収入	150,000	200,000
長期借入金の返済による支出	△200,000	△200,000
配当金の支払額	△111,080	△142,082
その他	△21,169	△14,487
財務活動によるキャッシュ・フロー	△182,250	△396,569
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,223	△254
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△230,884	△63,175
現金及び現金同等物の期首残高	2,679,848	2,833,883
現金及び現金同等物の中間期末残高	2,448,963	2,770,707

(4) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。